宮医発第 1204 号
令和 2 年 10 月 9 日

郡 市 医 師 会 長　　殿

公益社団法人 宮 城 県 医 師 会
会 長　佐 藤 和 宏
（公 印 省 略）

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査実施に伴う
唾液検体採取方法手順書について

本会活動の推進には、日頃より格段のご指導ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先般、検査協力医療機関向けに行政検査における唾液検体採取から検体梱包までを分かりやすく動画として制作し、貴会宛ご送付させていただいておりましたが、今般、院内においてすぐに手順を確認できるよう、唾液検体採取方法の手順書及び、患者向け PCR 検査のための唾液の採取方法（患者説明用ひな型）を作成いたしましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴殿におかれましても本件についてご承知おきいただきますとともに、貴会にてご活用いただきますようよろしくお願い申し上げます。

PCR 検査のための唾液検体

令和 2 年 10 月　　日現在

１．採取で実際に使用する採取容器

＊ファルコンチューブ（患者さん名を記載）

＊紙コップ３つ

（1，2，3と順番を書き、3番目の紙コップには患者さんの名前を書く）

＊パラフィルム

＊検体保存用ビニール袋

＊市販されているキットでもかまいません。

２．患者さんの自家用車内で唾液を採取してもらい、医療機関の職員は一人で対応する方法を想定。

註：唾液の取り方は、ストローを短く切って唾液を口からチューブに送り込む方法や広口の滅菌コップに取ってもらい、それを受け取って医療機関の職員が、チューブに移しかえる方法などがありますが、一長一短があります。

３．唾液検査前に食渣を極力減らし濃度の低下を防ぐために、水で口の中をすすぎ、その後 10 分以上をあけて唾液を採取します。食後は 30 分以上間隔をあけます。予め患者に説明するか医療機関のホームページなどで説明しておくとスムーズに行えます。（歯磨きは厳禁）

４．ファルコンチューブを渡します。この際に、唾液の取り方の説明用紙も同時に渡し、読んでもらいます。なお、この場合、患者さんと相対さないように気をつけます。唾液は、口の中にためて容器に垂らす感じでとおてもらいます。必要な唾液の量は１から２ミリリットルであり、チューブの下の円錐の半分くらいが目安となります。約５分程度の時間をかけて取り、蓋をしてもらいます。

５．採取した検体は紙コップの①で受けとったら、ファルコンチューブを取り出し、アルコールガーゼで拭きます。アルコールガーゼは感染性廃棄物袋に捨てます。

註：屋外で検体を受け取る場合はサージカルマスクと手袋で結構です。また、外部での作業には、小さい台などを用意すると良いでしょう。

６．ファルコンチューブの口にフィルムシールを張ります。そして紙コップ②へ入れます。ここで手袋をアルコール消毒します。ファルコンチューブを紙コップ②から取り出し、小袋に入れて口を閉じ、名前を書いてある紙コップ③に入れる。ここで、手袋を再度アルコール消毒します。これを冷蔵庫などに保管して下さい。

7．次に、バイオボックスに入れて蓋をします（3 次梱包終了）。PPE などは、感染性廃棄物袋にまとめて入れます。搬送の時は、新しい手袋を着用して、自院のバイオボックスか健康センター持参のバイオボックスに入れます。

PCR 検査のための唾液の採取方法（患者説明用ひな型）

1. 採取容器です。

採取方法です。

2. ①5 分間、唾液を口の中にためてください。唾液が出やすくなる方法は
   - ・舌で口内のいろいろな場所をなめる
   - ・すっぱいものを思い浮かべる

   ②5 分経過したら、採取容器の青いフタを開け、溜まった唾液を容器に“ ヌルリ ”と垂らすように入れてください。決してペッと吐き出さないようにしてください。

   ③検体は 1～2mL 必要です。採取容器の下、三角すい部分の半分位が目安です。採取が終わったら、青いフタをしっかりして、担当者に渡してください。
3. 検体採取は終了です。

---お疲れ様でした---。

○○○○クリニック